

神奈川県微生物検査情報

<http://www.eiken.pref.kanagawa.jp/>

神奈川県衛生研究所

第232号

平成24年4月24日発行
病原体検出は平成24年2月分

表1 病原体検出状況(保健所等別) 平成24年2月

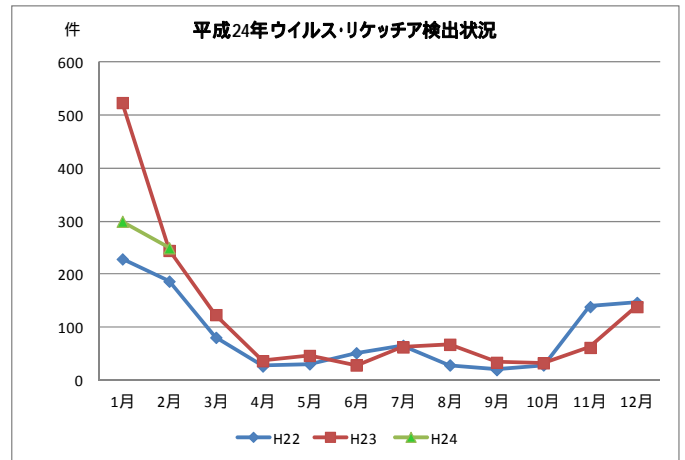
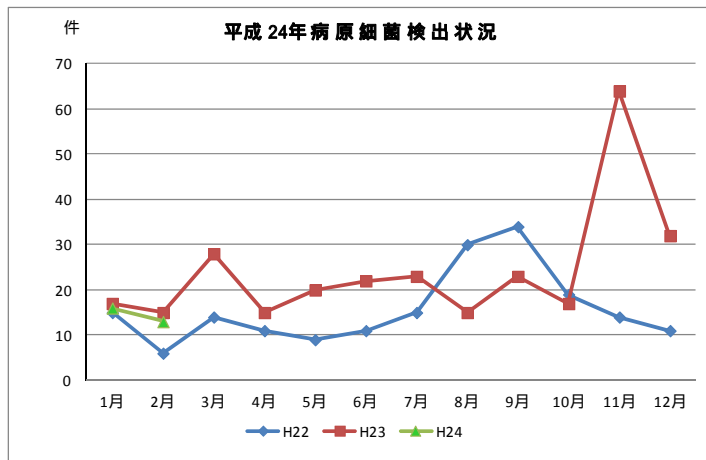
	感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査											病原体定点 ¹				合計				
	平塚保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所	茅ヶ崎保健福祉事務所	三崎保健福祉事務所	秦野保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所	大和保健福祉事務所	足柄上保健福祉事務所	県域外発生関連調査	横須賀市保健所	藤沢市保健所	計	小児科	インフルエンザ		眼科	基幹	その他の医療機関	
毒素性大腸菌(ETEC)											1(1)		1(1)						1(1)	
その他の大腸菌 ²														1					1	
カンピロバクター・ジェジュニ		2											2	1					3	
黄色ブドウ球菌												2	2						2	
A群溶血レンサ球菌														5					5	
肺炎球菌																	1		1	
計		2										3(1)	5(1)	7			1		13(1)	
ウイルス・リケッチア												2	2	89	69		10	8	178	
インフルエンザ A H3														26	15		2	2	45	
インフルエンザ B														1					1	
R S														2					2	
コクサッキー A 1 6														1					1	
単純ヘルペス 1														1					1	
ロ タ														1					1	
ノ ロ					2						5	8	4	19	3				22	
計				2							5	10	4	21	123	84		12	10	250
合計		2		2							5	13(1)	4	26(1)	130	84		13	10	263(1)

1: 病原体定点の検出数は横須賀市、藤沢市も含めた定点の合計を計上した。()は海外渡航者数。

2: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

<検出状況>

2月の病原体検出数は合計263件、細菌は13件、ウイルス・リケッチアは250件であった。



感染症および食中毒発生に伴う行政検査等では、細菌が5件、ウイルス・リケッチアが21件検出された。

病原体定点等の医療機関からの検査では、小児科定点から細菌が7件、ウイルスが123件、インフルエンザ定点からウイルスが84件、基幹定点から細菌が1件、ウイルスが12件、その他の医療機関からウイルスが10件検出された。

保健所管内別の病原体検出状況は表1のとおりである。

表2 病原細菌検出状況(臨床診断別) 平成24年2月

	感 染 症													食 中 毒	有 症 苦 情	(依 菌 類 者 検 査 検 査)	合 計	
	コ	細 菌 性 赤 痢	腸 チ フ ス	バ ラ チ フ ス	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 感 染 症	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	百 日 咳	細 菌 性 髄 膜 炎	菌 血 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	レ ジ オ ネ ラ 症					淋 菌 感 染 症
検 査 検 体 数						7	11	3	1	1					5	17	2143	2,188
毒素原性大腸菌(ETEC)							1(1)											1(1)
その他の大腸菌 2							1											1
カンピロバクター・ジェジュニ							1									2		3
黄色ブドウ球菌																2		2
A群溶血性レンサ球菌						5												5
肺炎球菌										1								1
計						5	3			1					4			13(1)

1：検査検体数及び検出数は横須賀市、藤沢市も含めた数を計上した。

海外渡航者数は(内数)として記載

2：EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

海外渡航者(インドネシア)1名から毒素原性大腸菌(0157:H34、ST産生)が検出された。
海外渡航者からの病原細菌の検出は平成23年2月以来である。

カンピロバクター・ジェジュニが今年の11月から継続して検出されている。
2月は小児科定点の感染性胃腸炎患者1検体および有症苦情1事例2検体からの検出である。

2月のA群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者におけるA群溶血性レンサ球菌分離成績は、検体数7件中5件が陽性で、T型はT4が3件およびT12が2件であった。

細菌性髄膜炎患者1検体から肺炎球菌(型別不能)が検出された。
肺炎球菌の検出は平成22年7月に細菌性髄膜炎患者1検体から肺炎球菌(18型)が検出されて以来である。

黄色ブドウ球菌が有症苦情1事例2検体(エンテロトキシンA型、エンテロトキシンB型)から検出された。

表3 病原細菌検出状況(月別) 平成24年2月

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成23年累計	1月	2月	平成24年累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)					2	1	2	1		1	2	10			
毒素原性大腸菌(ETEC)								8				9		1(1)	1(1)
その他の大腸菌	2	3	1	3	3	2	2		2	1	2	21	1	1	2
サルモネラ O4群			1									1	1		1
サルモネラ O7群					1	1				1	1	5	1		1
サルモネラ O9群							1	1	2			4			
サルモネラ O39群		2									1	3			
エロモナス ハイドロフィラ												1			
エロモナス・キャピエ					1							2			
エロモナス ソブリア											1	1			
ブレジオモナス・シグロイデス									1			1			
カンピロバクター・ジェジュニ	2	14	7	7	4	3	1	2		5	8	54	9	3	12
カンピロバクター・コリ			1		2		1					4			
黄色ブドウ球菌			1		1		6	1	1	2	2	14		2	2
ウエルシュ菌						10				34	1	45			
セレウス菌								1				1			
赤痢菌(<i>S. sonnei</i>)	1(1)											1(1)			
A群溶血レンサ球菌	10	8	4	9	7	1	1	1	3	4	6	62	2	5	7
レンサ球菌 その他									1			1			
百日咳菌				1		4		1				7			
肺炎球菌														1	1
マイコプラズマ・ニューモニエ					1			6	6	16	8	37	2		2
レジオネラ・ニューモフィラ						1	1	1	1			4			
インフルエンザ菌		1										1			
合計	15(1)	28	15	20	22	23	15	23	17	64	32	291(1)	16	13(1)	29(1)

その他の大腸菌：EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC以外の大腸菌（病原性不明なもの）

表4 ウイルス・リケッチア検出状況(臨床診断名別) 平成24年2月

	ウエストナイル熱病	デング熱	日本紅斑熱	急性脳炎	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	感染性胃腸炎	手足口病	風しん	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	インフルエンザ様	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	その他	(食中毒を含む)	合計
取り扱い検査件数					3	1	16	2		1	8		281		2	3	29	346
インフルエンザ AH3													178					178
インフルエンザ B													45					45
RS					1													1
コクサッキー A16								2										2
単純ヘルペス 1										1								1
口タ							1											1
ノロ							7										15	22
計					1		8	2		1			223				15	250

取り扱い検査件数及び検出数は横須賀市、藤沢市も含めた数を計上した。

インフルエンザ患者報告数は第5週(1/30~2/5)にピークとなり、その後漸減している。2月も引き続きインフルエンザウイルスAH3(A香港)型が多く検出され、流行の主流となっているが、B型検出の比率が増加してきている。

感染性胃腸炎患者報告数の減少とともに、食中毒様胃腸炎の発生も減少している。2月の発生は10事例で、便29検体について検査を実施したところ、8事例からノロウイルスが17件検出された。

表5 ウイルス・リケッチア検出状況(月別) 平成24年2月

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成23年累計	1月	2月	平成24年累計
インフルエンザ AH1pdm09	49	3										388			
インフルエンザ AH3	111	31	1						5	2	18	230	201	178	379
インフルエンザ B	40	55	11	1					1		4	128	15	45	60
パラインフルエンザ 1										3		3			
パラインフルエンザ 2											1	1			
R S								4	5	7	4	20	1	1	2
ヒトメタニューモ							1					1			
コクサッキー A5						4	4					8			
コクサッキー A6					2	27	17	15	4			65			
コクサッキー A10						11	26	6	1	1		45			
コクサッキー A12						1						1			
コクサッキー A16						1	5	8	1	2	6	23	3	2	5
コクサッキー B1				2	2	3						7			
コクサッキー B5						1	1					2			
エコー 6									3			3			
パレコ 3					2		1					3			
ライノ				1	1	5			3			10			
ムンプス	1	2				1						5			
麻しん			1									1			
風しん			1	2	2	3	3					11			
アデノ 2					1	2	1			1		5			
アデノ 3	2					2						7			
アデノ 4										1		1			
アデノ 5						1						1			
アデノ(型未決定)					1	3	3		2	4	3	16			
単純ヘルペス 1	1				1							2		1	1
ロタ	3	7	4	4	1				1			20	1	1	2
ノロ	34	20	18	28	12	2	1	1		24	100	315	74	22	96
サボ	3	3		9	3					2	1	50	5		5
アストロ	1	3	1	1	1						1	10	1		1
オリエンチア ツツガムシ									7	15	1	23			
合計	245	124	37	47	29	63	68	34	33	62	139	1405	301	250	551

表6 食品・環境由来の病原細菌検出状況 平成24年2月

(神奈川県衛生研究所検出)

検査検体数	病原細菌検出数及び検査検体数													
	食 品						環 境							
	2月			1-2月累計			2月			1-2月累計				
	食中毒等	収去検査	その他	食中毒等	収去検査	その他	海水 ¹	浴槽水等	食中毒等	その他	海水 ¹	浴槽水等	食中毒等	その他
検査検体数		18		3	60			14				18	18	7
毒素原性大腸菌(ETEC)														
サルモネラ 04群														
サルモネラ 07群														
サルモネラ 08群														
サルモネラ 09群														
カンピロバクター・ジェジュニ				2										
カンピロバクター・コリ														
カンピロバクター・ジェジュニ/コリ														
黄色ブドウ球菌														
セレウス菌														
レジオネラ属菌								1				1		
レジオネラ・ニューモフィラ 1群														
レジオネラ・ニューモフィラ 2群														
レジオネラ・ニューモフィラ 3群														
レジオネラ・ニューモフィラ 4群														
レジオネラ・ニューモフィラ 5群														
レジオネラ・ニューモフィラ 6群														
レジオネラ・ニューモフィラ 7群														
レジオネラ・ニューモフィラ 8群														
レジオネラ・ニューモフィラ 9群														
レジオネラ・ニューモフィラ 10群														
レジオネラ・ニューモフィラ 11群														
レジオネラ・ニューモフィラ 12群														
レジオネラ・ニューモフィラ UT								1				2		
レジオネラ ゴルマニイ														
計				2				2				3		

1: 河川水を含む。

浴槽水7検体のうち1検体からレジオネラ ニューモフィラ(血清型別不能)が、もう1検体からレジオネラ属菌が検出された。